

ADIC® Scalar® 100 クイック スタート ガイド

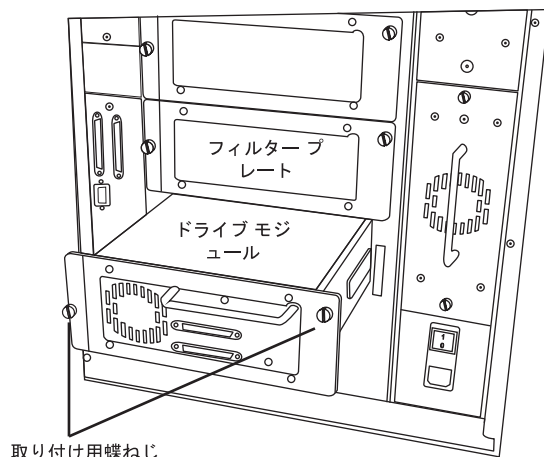
使用しているライブラリ構成に SNC (ストレージ ネットワーキング コントローラ) が含まれている場合、ADIC の承認を受けた人が設置とセットアップを行う必要があります。

① ドライブを取り付ける場合は、手順 2 と 3 にしたがって、ここで取り付けてください。取り付けない場合は、手順 4 に進んでください。

② 一番下のスロット (ドライブ モジュール 1) から始めて、使用可能なドライブ スロットのうち、最も低い位置にあるスロットを探してください。フィルタープレート上にある 2 個の蝶ねを緩め、フィルタープレートを外します。

AIT ライブラリについては、スロット 2 からスロット 5 の順にドライブを取り付けます。

③ ドライブを定位置にスライドさせ、2 個の取り付け用蝶ねを締めます。



④ 使用しているホスト SCSI バス タイプに応じて、SCSI インタフェースのスイッチを LVD または HVD に設定します。

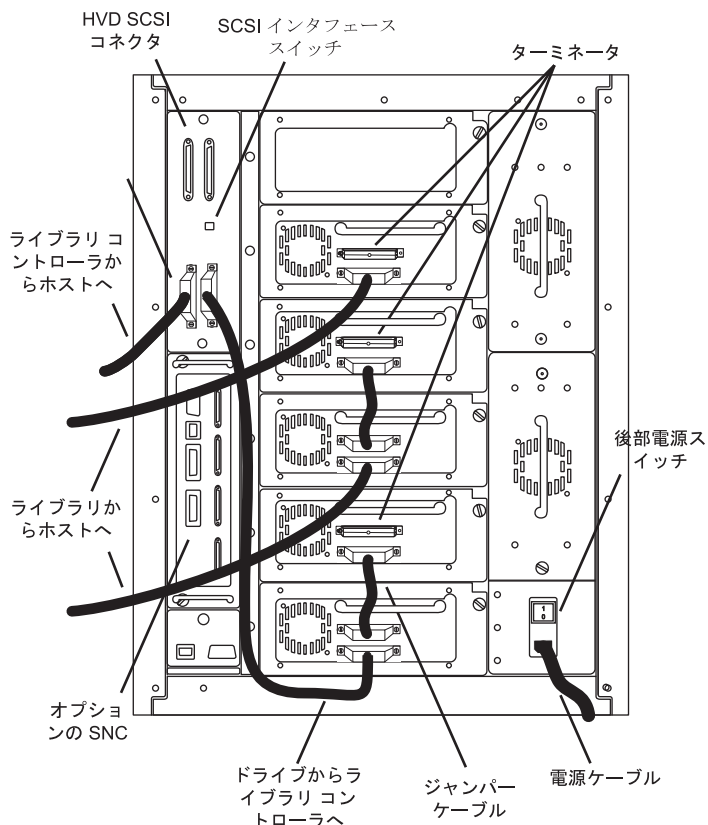
⑤ 一番下のドライブの一番上にある SCSI コネクタにジャンパー ケーブルの片端を接続し、次にその上のドライブの一番下にある SCSI コネクタにもう片方の端を接続します。この作業をすべてのドライブについて繰り返します。

ドライブが 2 つ以上ある場合は、SCSI バスの間でドライブを分けてください。

⑥ 適切なターミネータ (LVD または HVD) を使用して、SCSI バスの終端処理を行います。

⑦ 一番下のドライブとライブラリ コントローラ、およびライブラリ コントローラとホストをケーブルで接続します。

数の SCSI バスがある場合は、SCSI バスの一番下にあるドライブとホストをケーブルで接続します。



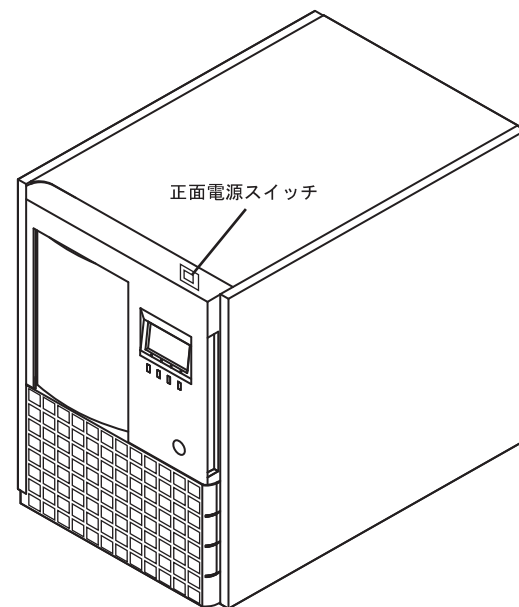
⑧ バック パネルからキーを取り外します。ロックをはずし、フロント ドアを開きます。内部の保護に使用されている梱包材を取り出します。

ピッカーを止めているゴムバンドを必ず外してください。

⑨ テープ カートリッジをマガジンに取り付けます。フロント ドアを閉め、ロックします。

⑩ 電源ケーブルを、ライブラリの背面にある電源ソケットに差し込みます。

⑪ 後部電源スイッチのスイッチをオンにしてから、正面電源スイッチをオンにします。

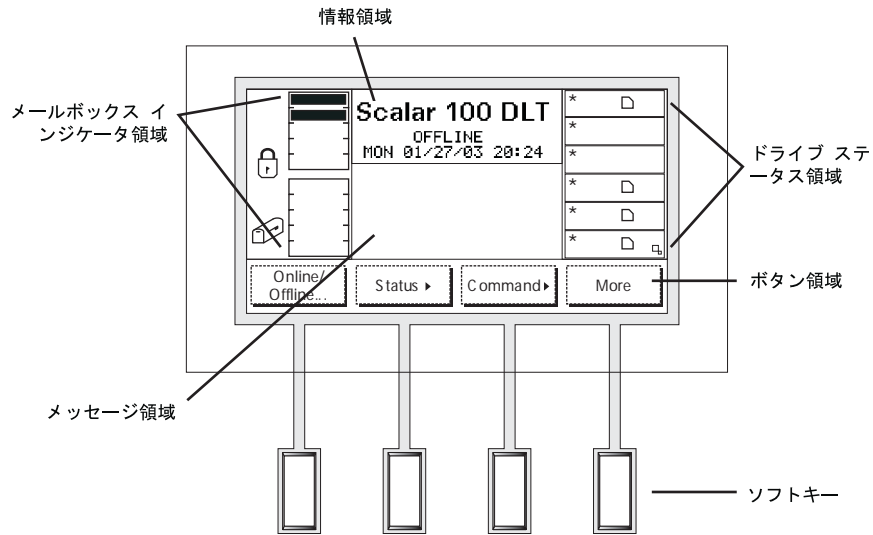


⑫ ホスト システムの電源をオンにし、このバスにあるデバイスすべてと通信していることを確認します。

ライブラリの準備が完了しました。

選択されたインジケータとコントロール

オペレータ パネル



使用しているライブラリの構成とドライブのタイプによっては、画面の表示が異なる可能性があります。

説明

情報領域には、オンライン/オフライン ステータスや日付と時刻など、一般的なライブラリ情報が表示されます。

ドライブ ステータス領域には一定のドライブ ステータスが表示されます。1つのボックスは1つのドライブを表します。ボックスの内部に表示されている記号はドライブの状態を表しています。

オペレータ パネルのボタン領域に表示されるボタンは、メニューによって変化します。ボタンを選択する場合は、ボタンの下にあるソフトキーを押します。

メッセージ領域にはステータス メッセージとライブラリ メッセージが表示されます。また、情報の入力を促すメッセージもここに現れます。

メールボックス インジケータ領域には一定のメールボックス ステータスが表示されます。個々のメールボックス スロットについて、空か、そうでないかが表示されます。スロットの左側にあるアイコンをクリックすると、メールボックスに関する追加情報が表示されます。

詳細については、『**Scalar 100 ユーザ ガイド**』を参照してください。